

社会福祉法人

ほしのくま

発行:社会福祉法人星のくま
 住所:雲仙市愛野町乙2336-1
 TEL:0957-36-7575
 FAX:0957-36-7576
 URL:hoshinokuma.com
 発行責任者:磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
 のんびりとくじけるな まけるな!



ワークセンターあいの

今年もよろしくお願い致します

今年の干支は巳年。巳年とはどういう年かと検索してみると「新しい挑戦や変化に対して、前向きな姿を示す年」とありました。

近年、物価が高騰する中、下請け作業の状況も変化し厳しい状況にあることを肌で感じています。

日々、作業に向き合っている利用者の方々に対し、工賃が最低賃金上昇の波に比例していけるように、変化を恐れずチャレンジしていく事ができる年となつたらいいなと思います。



利用者忘年会&クリスマス会



令和6年の忘年会も「厨房班」の懐石弁当を提供させていただきました。星のくまを利用される皆さんの思い出の一つになるように、調理から盛り付けまで一丸となって頑張りました。

昼食を摂りながら思い出話に花を咲かせ、午後からは「カラオケ」「福引き」と楽しいひと時を過ごすことができました。



初詣



日帰旅行

11月27日に佐世保市にある九十九島水族館海きららに行ってきました。神秘的なクラゲや、たくさんの魚たちに魅了され、バスの車内ではクイズやカラオケを楽しみ、思い出に残る一日になりました。





新しい年を迎えて…

年末からの急な冬の到来で「寒い」年明けとなりましたが、昨年は「夏が長くて暑かった」印象ではないでしょうか。雨が降れば豪雨、台風は想定外のコースを辿るなど、自然はこれまで私たちが経験してきた「想定」を塗り替え、利用者様に「体調に気をつけて」と日常的に声をかけているような気がします。

さて、ケアステーションあいでは利用者様の個々のライフステージに寄り添う支援を基本方針としており、その一つの例として作業活動に意欲的な方はワークセンターあいと連携して就労継続支援B型を目指す活動を行っています。実際に活動を進めていく中で利用者様は支援者の「想定」を超える力を発揮し、同時にこれまで課題として捉えてきたことを相乗効果のように乗り越えて成長されています。今年もそれぞれの目標や希望に寄り添いながら充実した日々が送れるよう支援してまいります。

ケアステーションあいの



冬の思い出

待ちに待った日帰りバス旅行！！



開設されたばかりの長崎スタジアムシティ、歴史を感じる平和公園へと行ってきました初めての場所に大喜び！良いリフレッシュの時間となりました。

2024年の年末から2025年のスタートまで
沢山の行事に利用者の皆さんも笑顔で溢れていました！

利用者忘年会！！



景品ゲット！！

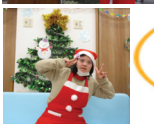
乾杯～！！



一年の労を労いながら、様々な催し物を楽しみました！！



クリスマス会 2024



ペーパースーツやダンスをして楽しみ、プレゼントには涙を流して喜ぶ方もいらっしゃいました！！

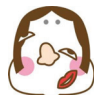


初詣 in 橘神社・八幡神社 2025



初詣に出掛けました。今年一年がより良い一年になりますように、皆さんでお参りました。

日本の伝統 ～お正月遊び～



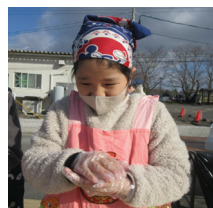
日本の文化に触れてもらおうと、お正月遊び「福笑い」に挑戦しました！個性豊かな顔が完成し皆さん大盛り上がり！！
絵馬には今年の目標を書きました。



皆様が笑顔溢れる一年になりますように。今年も宜しくお祈りします！！

キッズステーションあいの

もちつき



皆おもちが大好き!!
できたての柔らかい
おもちにほっぺも落
ちそう~♡

新年明けましておめでとうございます。
暗いニュースからスタートした令和6年で
したが、皆様にとって令和7年は明るい年明けとな
ったでしょうか？



キッズステーションあいでは、年末みんなで
「もちつき」「大掃除」を終え、年明けには「かる
た」や「福笑い」「初詣」等恒例の行事を楽しみ、
スタートしました。

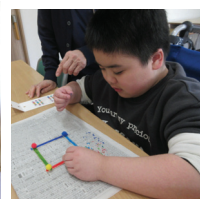
何事にも前向きに取り組む姿勢を見せてくれる子
ども達、今年も小さな挑戦や変化を少しずつ積み重
ね、自信をもってまた新たなことに挑戦できるよう
職員一同力を合わせ、支援を行ってまいります。

本年もご協力のほどよろしく
お願い申し上げます。



クリスマス会

ダンスに歌に堂々と発表もでき、
たくさんの拍手をもらいました。
サンタさんからのプレゼントに
は皆大喜び！



クリスマスソングを口ずさみながら
楽しく飾り付けをしました。



クリスマス製作



さつまいもの収穫や野菜の種まきを
行いました。花壇のプレートは、
子どもたちがイラストを描き可愛
く仕上げてくれました。

やさい作り



自由時間の様子

編み物や空き箱工作など自分たちで
自由時間を楽しんでいます。



「3学期がスタート」

令和7年のアクティビティは「今年目標」を絵馬に書き、お正月の定番遊びで大笑いスタートしました。子ども達も冬休み中の話題に花がさき、クリスマスの事・お正月に家族で出かけた事・お年玉の事など笑顔で話している中に職員も入り、出来事を共有させてもらいました。元気に笑顔で話してくれる子ども達のパワーを感じながら、新たな年がスタートできたことをとても嬉しく感じます。

3学期は3か月と短く、進級・進学に向け準備の期間となります。まだまだ感染症の拡大が懸念されるなかですが、今年も子ども達と共に充実した一年にしていきたいと思ひます。一人一人が新しい挑戦を楽しめるようサポートして参ります。今年もよろしくお祈ひします。

お正月の定番遊びにtry 今回はカルタ・福笑いを行いました。昔からある伝統的な遊びは療育的な要素が多く加えられています。アクティビティでは引き続き昭和の遊びを多く取り入れていきます。

カルタは「聞く力・見る力・記憶力」を養います



表情は意思伝達に必要とされるツールです

「笑った」「怒った」「悲しい」など子どもたちが作った福笑いの顔を見ながら特徴を話し盛り上がりました。



耳で聞いた言葉で絵を想像し、イメージに合ったカードを取るという事は、目も耳も手も頭も使う全身遊びです。



初詣

初詣へ出かけました。去年の感謝と共に1人1人の思いをお願いしました。



ブリース作り



今年、高等部を卒業します

今年頑張りたいこと



山口雅斗

社会人になったら早く仕事に慣れてコミュニケーションを取りスピードや丁寧さを意識してこれから頑張ります。

星のくまで楽しかったこと



山口陽斗

バス旅行や公園外出などで体を動かす事が楽しかったですカラオケ大会で歌を歌い盛り上がったことが思い出に残っています。



クリスマスリースを作りました。土台に1つ1つ布を挿していき完成を目指しました。力が強すぎると土台が割れてしまうため慎重に取り組みました。

～新たな気持ちで～

令和7年を清々しい気持ちで迎え、新たな1年の始まりに子どもたちも職員もワクワクした気持ちでいっぱいです。

児童発達支援では新しい子どもも増えて、ますます元気一杯に活動してます。また、次年度の進級や就学に向けて、子どもたちそれぞれの目標に合わせて言語聴覚士・作業療法士・理学療法士・保育士が協力し、言葉の理解や語彙の習得・気持ちの伝え方・身体の使い方や生活動作・集団活動などさまざまな面でのステップアップを目指します。本年もよろしくお願いいたします。



足裏の感覚をしながら
チャレンジしています



それぞれの目標に合わせて
スモールステップで！



できた！の喜びを
子どもたちと共に



いつも子どもたちの成長に驚かされ刺激を受けています。自己研鑽を怠らず今後も関わられたらと思います。(言語聴覚士 栗野 翔)



キッズステーションあいの
児童発達支援

新しい年を迎えて

新年、明けましておめでとうございます。へび年は、十二支の6番目にあたる「巳年」、復活と再生を意味するそうで、新しい事が始まる年になると言われています。コロナウイルスの感染拡大も落ち着き、ようやく様々なイベントを再開し入居者様の沢山の笑顔を見ることが出来ました。入居者様に最善のサービスが提供できるよう研鑽を積み、職員一丸となり精一杯責務に慢心する覚悟でございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

星のホームあいの

★この1年を振り返って★

入居されている方の年齢層が幅広いグループホームで、積極的にコミュニケーションを取ることが少々苦手な私ですが、皆とできるだけ多く関わり、仲を深めていこうと心がけたこの1年でした。

また、日中の仕事では菓子箱折1日に折れる枚数を増やすことを目標に日々頑張りました。紙の素材によっては折る作業が難しく作業スピードが落ちるので令和7年の目標はどんな素材でもスピードを落とさず



下村 聖蘭

作業することです。そんな私のリフレッシュ方法は大好きなONE OK ROCKを聴くことです！

乾杯～！



～クリスマス会・忘年会～

入居者様全員でクリスマス会・忘年会を行いました。美味しい料理を囲んで「今年もお疲れ様」「楽しかったね」「来年はどんな年になるかな」と会話も弾みました。



クリスマスプレゼントも♪



アルバムを見ながら
「今年も楽しかったなあ」と思い出を振り返りました

令和7年 あなたの目標教えてください！



利用者の皆さんに令和7年の目標をインタビュー☆
皆さんの素敵な目標を紹介します！



吉田 愛菜さん



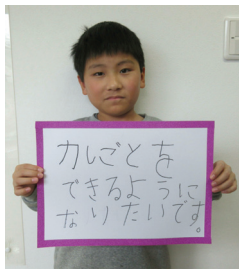
横塚 拓海さん



松尾 聖也さん



塩塚 友奈さん



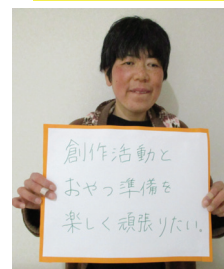
村山 碧さん



濱崎 一心さん



松本 結菜さん



濱崎 恵美さん

祝 令和6年度 二十歳を祝う会

この度、社会福祉法人星のくまでは利用者様と職員合わせて6名が二十歳の門出を迎えられ二十歳を祝う会を行いました。当日は保護者様にも出席いただき、あたたかな雰囲気の中新たな門出をお祝いできたことを大変嬉しく思います。



～二十歳の誓い～

二十歳を迎え、喜びを感じるとともに責任の大きさに身が引き締まる思いです。

これまでの日々を振り返り、私が感じる事が3つあります。1つ目は今まで出会った多くの方への感謝の気持ちです。特に両親にはこれまでたくさん迷惑をかけてきたと思いますが、私が今この場に立っているのはいつも傍でサポートしてくれる両親の存在があったからだと思います。どんな些細なことでも「ありがとう」の気持ちを忘れずにいたいと思います。

2つ目は人との縁や繋がりの大切さです。今まで私と関わってくださった方とのご縁や繋がりが、そしてこれからの出会いは私の一生の宝物として大切にします。

3つ目は何事にも挑戦することです。社会に出て色々なことに挑戦し、時には失敗することもあると思いますが、自分の可能性を信じて社会に貢献していきたいです。

これらのことを大切にしながら可能性を広げ、打たれ強く芯のある大人になりたいと思います。

支援員補助 島田優心
(希望ヶ丘高等特別支援学校 卒業)



松尾貴臣さんのホスピタルライブを開催♪



長崎出身のシンガーソングライター松尾貴臣さんによる、ホスピタルライブが開催されました。子どもから大人まで楽しめる曲をたくさん歌っていただき、力強い中にも優しさ溢れる歌声に利用者様も職員も思わずうっとり☆心がふわっと和らぐ素敵な時間になりました。



ライブ後にはサイン会も



～アンガーマネジメント研修～

ヒューマンナガサキの田中美吉子先生を講師にお迎えし、アンガーマネジメント研修を実施しました。感情のコントロールは仕事をするだけでなく、生活の中でも必要なスキルの一つです。この研修での学びを全職員で日々の支援に活かしていきます。

～長崎県虐待防止伝達研修～

長崎県虐待防止研修を受講した職員による伝達研修を実施しました。全職員で虐待防止について改めて学び、考える機会となりました。



～事業所評価アンケート結果について～

社会福祉法人星のくまの放課後等デイサービスであるキッズステーションあいの・アクティビティセンターあいので実施いたしました事業所評価アンケートの結果をホームページに掲載しております。保護者の皆様より頂きました貴重なご意見を今後活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

★お知らせ★

社会福祉法人星のくまの公式LINEを開設しました！

令和7年1月より公式LINEを開設し、日々の活動や行事の様子を発信していきます。皆様ぜひご覧ください。



Instagramも発信中！

～ご相談ください～

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。



社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575



編集後記

今回の広報誌の表紙に掲載しております「笑う門には福来たる」という文字は、各事業所の利用者様に「文字ずつ書いて頂きました。それぞれ思いを込めて書かれたこの言葉を胸に、私たち職員も新たな一年を前向きな気持ちで歩み、「知恵と工夫」を大切にしながら、利用者様と共に日々前進していきます。

今年度も「広報誌ほしのくま」をご覧いただきありがとうございます。これからも私たちの活動や思いをお伝えしていきます。

星のくま 広報部